

平成 30 年 11 月

### 技能実習評価試験学科問題の出題のことばの意味

平成 27 年末より「座席シート縫製」が技能実習対象職種となり、座席シート縫製技能実習評価試験も、専門級試験を受検する最初の実習生を迎えています。当協会では、ホームページにおいて専門級試験の受検に向けての、想定問題を公開しておりますが、専門級の学科試験では試験問題の読み上げをしません。よって、技能実習生の日本語の読解力も問われるものとなります。日本語には同意語が多数あり、また、接続詞や座席シート縫製の専門用語もあり、技能実習生にとっては理解が難しい言葉が多数あると思われます。

そこで、ホームページに公開しております専門級の学科試験問題で使用されている、理解しにくいと思われる言葉を選出し、実習生が理解できる言葉に置き換えた一覧表を作成しました。

監理団体及び実習実施機関の試験問題への取り組み、各自実習生の習熟度、実習生への教養によって、実習生の合否は大きく変わるものと思われます。

どうか、受検のために本資料を活用していただくとともに、時によっては、化学繊維はどのようなものか、半合成繊維はどのようなものか、身体を中心と針棒が一致するのはどのような状態をいうのか等、実物を手に取らせ、実際に経験させるなどして実習生の合格に向けご尽力頂きたいと思っております。

日々繁忙の折、専門級試験に向けての指導等大変な労力となるかと思いますが、この制度を充分にご理解頂き、我が国で学ぶ外国人実習生のご指導を切に希望するものであります。

一般社団法人 日本ソーイング技術研究協会

技能実習評価試験学科問題の出題のことばの意味

問題のことば	ことばのいみ
ごうせいせんい 合成 繊維 はん ごうせいせんい 半 合成 繊維	かが<せんい じんこうてきつく せんい ひと なまえ 化学繊維（人工的に 作られた繊維）の一つの名前
かげん 加減	プラス又はマイナスすること
ぬ しろ わ 縫い代を割る	ぬ しろ ひら 縫い代を開くこと
たんまつ 端末	ほうせいぶひん さいだんひん はし ぬ ぶぶん 縫製 部品（裁断 品）の端（縫いおわりの部分）
さいど 再度	いちど もう一度
いと 糸しまり	いと つよ よわ 糸の強さ、弱さ
がいかん 外観	み め せいひん め かくにん 見た目、製品を 目で確認すること
お はり ふくげん 折れた針が復元できる	お はり あ お まえ いっぽん はり 折れた針を合わせて折れる前の一本 の針のようにす ること
かんとくしゃ 監督 者	かんり にん 監理 人
きゅうゆじ 給油 時	あぶら あぶら ミシンにミシン油をさすこと、または、ミシンに油 い を入れること
めいしょう 名称	なまえ 名前
かき 下記	かき か ぶん した か ぶんしょう 下記と書かれている文の下に書かれている文章
ごく 語句	ことば 言葉
かてい ようひん ひんしつ ひょうじ 家庭 用品 品質 表示 かんけい ほうれい 関係 法令	かてい ようひん ひんしつ ひょうじ ほう ほうりつ 家庭 用品 品質 表示 法という法律
きじゅつ 記述	か ことば 書いてある言葉

問題のことば	ことばのいみ
からだ ちゅうしん はり ぼう いっち 身体の 中心 と 針 棒が一致	はり うえ した うご ぼう からだ ま なか ミシン針を上と下に動かしている棒と体の 真ん中が おな いち 同じ位置にくること
さい じょう てん 最 上 点	はり いちばん うえ あ いち ミシン針が一番 上に上がった位置
みっちやく 密着	ぴったりとくっつくこと
ほうせい さぎょう ぶんせき 縫製ミシン作業 分析	ほうせいさぎょう かく じゅんじょ 縫製 作業 の各 順序
じょうげ ざいりょう 上下 の材料	まい ざいりょう まい かさ 1枚の材料を 2枚 重ねたもの
どういつ ちから 同一の 力	おな つよ ちから 同じ強さの力
むり あ 無理に合わせる	ふつう あ まいぬの ちかぬ ば はしあ 普通では合わない2枚の布を力で引っ張って端を合わせ ること
ぶぶん てき 部分 的	ひと ぶぶん 一つの部分
たんまつ 端末をずらす	たんまつ あ うご 端末を 合わせないで、動かす
ほつれ	ぬ ぶぶん 縫った部分がほどける、はずれる
しょうしょ 仕様書	つく せいひん ずめん 作る製品の 図面
きさい ひつよう 記載する必要のないもの	まちが 間違っているもの
ほうせいこうていぶんせき 縫製 工程 分析	ほうせい じゅんばんず わ 縫製する順番を 図にして分かりやすくしたもの
こうていへんせい 工程 編成	せいひんつく ほうせい ぜんたいじゅんばん 製品を作るための縫製の 全体の順番
しゅうせい 修正	なお 直すこと
しろ ラップ代	かさ ぬ ぬ はば 重ねて縫った縫いの中
てんばんぶ 天板 部のメイン	ちゅうしん ぶぶん シートを中心 (まんなか) の部分
よういん 要因	げんいん 原因
たいしょ ほうほう 対処 方法	たい そち トラブルに対する措置

問題のことば	ことばのいみ
いと ちょうりよく 糸 張力	いとは ぐあい つよ 糸の張り具合の強さ
はり 針にバリ・つぶれ	はり わる きず へ じょうたい 針が悪くなり、傷やすり減った状態
カマ	したいと ぶぶん 下糸（ボビン）をいれるミシンの部分
すうち 数値	かず けいさん すうじ 数、計算してでた数字
りろん じょう 理論 上	けいさん 計算したところ
でんとう 電灯	でんき けいこうとう 電気、蛍光灯
てきせつ 適切なもの	ただ 正しいもの

いじょう いみ せつめい ぎじゅつけんきゅうきょうかい しけんようしよう  
以上の 意味の説明は、ソーイング技術 研究 協会 が 試験用に使用した

ことば たい せつめい ひょうじゅんご こくご じてん そ  
言葉 に対し 説明したもので、標準語 国語 辞典に沿ったものではない